様式第1号（第４条関係）

年　　月　　日

太宰府市長　殿

届出者　住　所

氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

（法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名）

電　話　　　　　　―　　　　　―

景観計画区域内行為届出書

太宰府の景観と市民遺産を守り育てる条例第13条第１項の規定により、関係図書を添えて次のとおり届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 行為の場所 | 太宰府市 |
| 行為に係る景観計画区域の名称 | ☐山並み共生区域　　☐遺跡共生区域☐丘陵住宅区域　　　☐賑わい区域☐平坦市街地区域 | 行為に係る景観育成地区の名称 | ☐人と遺跡の共存史地区☐天満宮と宰府宿地区 |
| 都市計画区域 | ☐市街化区域　　　☐市街化調整区域☐都市計画区域外（☐準都市計画区域　☐都市計画区域外） | 用 途 地 域 |  |
| 建 ぺ い 率 | ％ | 容　積　率 | ％ | 高さ制限（景観育成基準上の高さ） | 　　　　ｍ（　　　　　ｍ） |
| 行為の期間 | 着手予定日 | 年　　月　　日 | 完了予定日 | 年　　月　　日 |
| 行為の種類 | ☐　建　築　物 | 用途（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）☐　新築　☐　増築　☐　改築　☐　移転　☐　外観を変更する修繕・模様替え　☐　外観の色彩変更 |
| ☐　工　作　物 | 種類及び用途（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）☐　新設　☐　増築　☐　改築　☐　移転　☐　外観を変更する修繕・模様替え　☐　外観の色彩変更 |
| ☐　都市計画法第４条第12項に規定する開発行為 |
| ☐　土地の開墾、土石の採取、鉱物の掘採その他の土地の形質の変更 |
| ☐　屋外における物件の堆積 |
| ☐　特定照明 |

|  |  |
| --- | --- |
| ※受付印 | ※処理欄 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 行　　　　　　為　　　　　　の　　　　　　内　　　　　　容 | 建　築　物 | 区 分 | 届 出 部 分 | 届出以外（既存）の部分 |
| 敷 地 面 積 | ㎡ | ㎡ |
| 建 築 面 積 | ㎡ | ㎡ |
| 延 べ 面 積 | ㎡ | ㎡ |
| 最 高 の 高 さ | ｍ | ｍ |
| 階　　　　　　数 | 階 | 階 |
| 仕上げ材料 | 屋　根 |  |  |
| 外　壁 |  |  |
| 色 彩 | 屋　根 |  |  |
| 外　壁 |  |  |
| 構　　　　　　　造 |  |  |
| 緑 化 面 積 | ㎡ | ㎡ |
| 緑 化 率 | ％ | ％ |
| 外構・緑化の概要等 |  |
| 工　作　物 | 区 分 | 届 出 部 分 | 届出以外（既存）の部分 |
| 工作物の種類 |  |  |
| 高さ　　　  | ｍ | ｍ |
| 長 さ | ｍ | ｍ |
| 一面の見付面積の最大のもの | ㎡ | ㎡ |
| 構　　　 　 造 |  |  |
| 色　　　　　彩 |  |  |
| 修景の概要等 |  |  |
| 開 発 行 為 | 面　　　　　　　積 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㎡ |
| 法面及び擁壁の最大高さ | 法面　　　　　　ｍ＋擁壁　　　　　　　ｍ＝　　　　　　ｍ |
| 工作物の種類・構造 |  |
| 予定建築物の用途・規模 |  |
| 緑化及び修景の概要等 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 行　　　　為　　　　の　　　　内　　　　容 | 土地の開墾、土石類の採取、鉱物の掘採その他土地の形質の変更 | 行為の目的 |  |
| 土地の開墾面積 | ㎡ |
| 土石類の採取面積 | ㎡ |
| 鉱物の掘採面積 | ㎡ |
| 土地の形質変更面積 | ㎡ |
| 法面及び擁壁の最大高さ | 法面　　　　ｍ＋擁壁　　　　ｍ＝　　　　　　ｍ |
| 緑化及び修景等の概要 |  |
| 屋外における物件の堆積 | 行為の目的 |  |
| 物件の堆積面積 | ㎡ |
| 物件の堆積の高さ | ｍ |
| 予定堆積物 |  |
| 緑化及び修景等の概要 |  |
| 特 定 照 明 | 区分 | 届出部分 | 届出以外（既存）の部分 |
| 照明面積 | ㎡ | ㎡ |
| 鉛直面照度 | ㏓ | ㏓ |
| 照明器具最大光度 | cd | cd |
| 建物表面の輝度 | cd/㎡ | cd/㎡ |
| 看板の輝度 | cd/㎡ | cd/㎡ |
| 色温度 | k | k |
| 配慮事項 | ＊景観計画に基づき、周辺環境との調和などを配慮した内容について具体的に記入して下さい。 |
| 設計者 | 所 在 地氏　　名事業所名電話番号 | （　　　　）建築士　　（　　　　　　　）登録第　　　　　　号（　　　　）建築士事務所　（　　　　　　　）登録第　　　　　　　号　　　　　―　　　　　　― |
| 工事施工者 | 所 在 地氏 名事業所名電話番号 | （　　　　　　）登録第　　　　　　　　号　　　　　―　　　　　　― |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 届出内容の照会先 | 住所（所在地） |  |
| 氏名（名称及び担当者の氏名） |  |
| 連絡先 | 電話：　　　　　　　―　　　　　　―Fax ：　　　　　　　―　　　　　　―Eﾒｰﾙ:　　　　　　　　　　　＠ |
| その他の参考事項 |  |

太宰府市民遺産に関する事項

|  |  |
| --- | --- |
| 把握した市民遺産 |  |
| 近隣の文化遺産 |  |
| 文化遺産等への影響の有無 | 　☐　有　　　　　☐　無＊影響がある場合の配慮した事項を具体的に記入して下さい。 |

備考（記入要領）

１　※印欄は、記入しないでください。

２　必要に応じて、☐に✔印を付けてください。

３　建築物又は工作物の移転の場合は、行為の場所の欄には、移転後の場所の後に括弧書きで移転前の場所を記入してください。

４　敷地面積、建築面積、延べ面積及び最高の高さについては、建築基準法に準じて算出した数値を記入してください。

５　仕上げ材料欄には、表面仕上げの材料名を詳しく記入してください。

６　色彩欄には、日本工業規格（JIS　Z　8721）に準拠した色相、明度、及び彩度を記載してください。

７　構造欄には、木造、鉄筋コンクリート造等の別を記入してください。

８　緑化面積欄には、規則に基づく換算面積の合計面積を記入してください。

９　工作物の高さは、単独の工作物にあっては当該工作物の高さを記入してください。なお、建築物と一体となって設置されるものにあっては当該工作物の上端までの高さを括弧書きで記入してください。

10　届出内容の照会先欄には、届出者の代理人、行為の直接の担当者など届出者以外の者で、照会に応答し得る者について記入してください。

11　その他の参考事項欄には、この届出に係る行為が他の法令により行政庁の許認可を要する行為にはその旨を記入するなど、参考となる事項を記入してください。

12　太宰府市民遺産に関する事項欄には、本市で公開している文化遺産情報を参考に必要な事項を記入してください。